

## 指定難病 新たな選定へ

キャッスルマン病  
患者会と江田氏 竹内副大臣に要望

竹内謙 厚生労働副大臣  
(公明党) は13日、厚労省

でキャッスルマン病患者会  
の福島がおり代表らから、  
同病を医療費助成のある指  
定難病に選ぶよう求める要  
望書とともに、約3万10  
00人分の賛同署名を受け  
取った。党難病対策推進本  
部の江田康幸本部長(衆院



竹内副大臣(右から4人目)に指定難病への選定を求める福島代表(左隣)と江田氏(右隣)ら=13日 厚労省

議員)が同席した。

同病は貧血や発熱などを伴う原因不明のリンパ増殖性疾患。国内に約1500人の患者がいるとされる

が、今年拡大した指定難病には入らなかつた。福島代表らは、「いまに患者の多くは高額な薬代などで苦しんでいる。指定難病への課題である診断基準の確立までもう少しだ」と報告し、次回審査での選定を求めた。竹内副大臣は、患者を激励し、検討を進めることで示した。